

スタッフおすすめ図書コーナー



ているる図書情報室 2階

NEW

5月の新着図書



書名	著者	テーマ
写真集 激動の記録 那覇百年のあゆみ	那覇市企画部 市史編集室	郷土
沖縄の民族資料 上下	沖縄県教育委員会	郷土
沖縄経済と業界発展	大城 肇 他	郷土
読谷山花織復興の プロデューサー 曾根美津子	仲松庸次	郷土
行く先は いつも名著が教えてくれる	秋満 吉彦	人生論
撤退論 歴史のパラダイム転換にむけて	内田樹 他	政治 思想
10代から知っておきたい 女性 を閉じこめる「ずるい言葉」	森山 至貴	ジェンダー
赤ずきんとオオカミの トラウマ・ケア	白川 美也子	心理学 トラウマ
仕事&生活の「困った！」が なくなる マンガでわかる 私って、ADHD脳!?	司馬 理英子 他	ADHD
情動制御の発達心理学	上淵 寿 他	心理学
トラウマによる解離からの回復: 断片化された「わたしたち」を癒す	ジェニーナ・他	心理学

書名	著者	テーマ
呪いの言葉の解きかた	上西 充子	自己啓発
性差別と暴力— 続・性の法律学	角田 由紀子	社会学論
消防レスキュー隊員が教える だれでもできる防災 事典	タイチョー 他	防災関連 事典
100万回死んだねこ 覚え違いタイトル集	福井県立図書館	図書館 関連図書
直木賞受賞作 しろがねの葉	千早 茜	文学
はたらく細胞LADY 10代女性が知っておきたい「性」の 新知識	及川 タ子 他	コミック 性・YA
高校球児 ザワさん 1～5 巻	三島衛里子	コミック
ぼくの村にサーカスがきた	小林豊	絵本



ているるHPから蔵書検索もできます！

<http://www.tiruru.or.jp/facility/library.html>



QRコード



アメリカのパイを買って帰ろう
沖縄58号線の向こうへ

駒沢敏器(著)
K/219.9 /コ

アップルパイ、ポーク、花ブロック、そして幻のラジオステーション。これを通して、沖縄が戦後アメリカ統治下におかれた当時の物語を追う。丁寧なインタビューや調査から綴られるノンフィクション。どのエピソードからも沖縄人の柔軟でいて力強い心と、それに向き合う著者の真摯な姿勢が感じられる。



いい言葉が
幸せを呼ぶ 2019

京都 PHP研究所(著)
159 /イ /AT

この本は人の目が気になったり、寂しくなったりしたときなどの弱りぎみの心に効く言葉や運がいい人の言葉の習慣といった人生に力を与える言葉や女優として活躍し、2018年に永眠された樹木希林さんの生前のインタビューでの人生について語っています。スタッフはこの本の中でさみしくなったら唱える言葉の中で出てくるゲーテの言葉や樹木希林さんの年齢を重ねていくことに対する考え方がとても印象に残っています。言葉について考えさせられる一冊です。



いっしょに考える
外国人支援: 関わり・
つながり・協働する

Joe (著)
361.4 /ジ

この本は海外から日本に移住した移住外国人について、医療、教育、福祉など様々な視点から考えていく本となっています。スタッフはこの本の中で移住外国人に対する日本と海外の医療体制の違いや日本での移民受け入れの歴史の中で出てくる「バグドア」についてのところが、驚きもあり印象に残っています。グローバル社会でこれからの日本を支えていく移住外国人について考えさせられる一冊です。



クレヨンしんちゃんの
友だちづきあいに
大切なこと

臼井儀人(キャラ原案)
高田ミレイ(漫画)
J726.1/ク

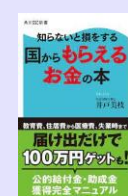
この本では友だちづきあいについて現在テレビでも放送されている大人気アニメであるクレヨンしんちゃんのまんがを通して楽しみながら考えていく本となっています。スタッフはこの本の中で、「友だちに合わせるのになんだか疲れてしまったとき」や「1人で行く子誘ってみよう」のところが印象に残っています。子どもだけではなく、大人でも考えさせられる本となっています。



日本史が人物
12人でわかる本

爆笑問題(著)
210 /ハ

この本は、読者アンケートで人気があった12人について歴史上の人物についてテレビやラジオなどで活躍しているお笑いコンビである爆笑問題さんのやりとりで面白く解説し、その後に爆笑問題さんが解説した人物が生きた時代背景について分かりやすく解説しています。スタッフはこの歴史上の人物についてのやりとりのところを読んで、爆笑問題さんの漫才をまるで見ているかのように面白かったです。スタッフは高杉晋作の型破りなエピソードと野口英世のエピソードが印象に残っています。歴史好きの人だけではなく、歴史が苦手な人ももしかすると好きになるかもしれない一冊です。



知らないとお金を得る
国からもらえるお金の本

井戸美枝(著)
364.3 /イ

この本では、「教育・子育て」「病氣・けが」をしたときなど様々な生活場面で使することができる制度について、国や自治体、企業で取り組んでいる制度を紹介している本です。スタッフは国の制度でも初めて知る制度や自治体によって制度に対する取り組みに違いがあることや自治体独自の制度も紹介していて面白かったです。日本にはどのような制度があるのかについて参考になる一冊です。



夢をかなえるゾウ
水野敬也(著)
913.6 /ミ

この本では主人公である今一つ力を発揮できていない会社員の前に象の神様であるガネーシャが突然現れて、「自分を变えたい」という主人公に対してガネーシャが課題を与えて初めは半信半疑でありながらも次第に課題に真剣に取り組んでいって、主人公が変わっていく本です。累計460万部を突破し、テレビドラマやアニメで放送され、舞台にもなった話題の本です。スタッフはテレビドラマ版で夢をかなえるゾウを見て、面白かった印象がありましたので改めて本として読もうと思いまして実際に読んでみたところ、主人公とガネーシャのやり取りやガネーシャの型破りな言動がとても面白かったと同時にガネーシャの課題については印象深く考えさせられました。



心を壊さない生き方

Testosterone
岡琢哉(著)
498.39 /テ

この本はメンタルの危機を予防するといわれる生活習慣の紹介、適応障害やうつ病などについて漫画で分かりやすく描かれていることやメンタル面で不調を感じたときの対応や周りの人の対応、公的機関やSNS、電話相談ができることの紹介などについても書かれています。スタッフはTestosteroneさんのSNSの人に寄り添った優しい発信を見て、いいなと思ったところからこちらの本を手に取りました。メンタルのことについて考えさせられる一冊となっています。

